

匠の街春日部かわら版

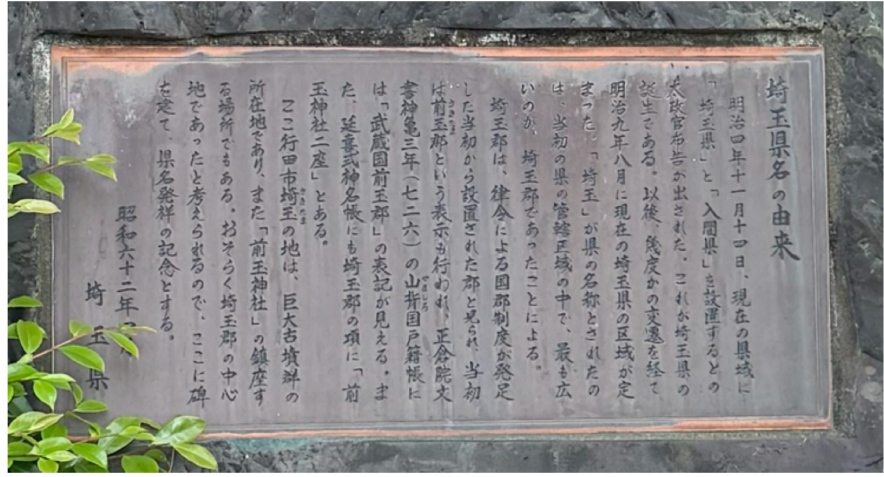
発行 備コーワ
編集室 工房えびはら

「ぶらり散歩」-39- 埼玉県名発祥の地 行田市埼玉

埼玉県名発祥の地と言われ、行田市埼玉(さきたま)をぶらり散歩しました。

先ずは、【埼玉県立さきたま史跡の博物館】で事前学習です。国指定特別史跡「埼玉古墳群」及び国玉「武蔵埼玉稲荷山古墳出土品」をはじめとする貴重な文化財が展示されています。主な展示は「將軍山古墳展示館・国宝展示室」です。国宝「金錯銘鉄剣(きんさくめいてつけん)」は、5世紀末の古代国家成立の謎を解くための超一級資料で、鉄剣のシリカが中央に展示されています。百年に一度の大発見と言われた鉄剣や発掘によって稲荷山古墳の埋葬施設から出土したブライの勾玉や鏡などの副葬品は、すべて国宝に指定されています。

【埼玉県名の由来】
明治4年11月14日、現在の県域に「埼玉県」と「入間県」を設置するとの大政官布告が出された。これが埼玉県の誕生である。以後、幾度かの変遷を経て、明治9年8月に現在の埼玉県の区域が定まった。「埼玉」が県の名



称とされたのは、当初の県の管轄区域の中で、最も広いのが、埼玉郡であったことによる。

埼玉郡は、律令による国郡制度が発足した当初から設置された郡とみられ、当初は前玉(さきたま)郡という表示も行われ、正倉院文書神龜3年(726)の山背(やましろ)国戸籍帳には「武蔵国前玉郡」の表記が見える。また、延喜式神名帳にも埼玉郡の項に「前玉神社二座」とある。

この行田市埼玉(さきたま)の地は、巨大古墳群の所在地であり、また「前玉神社」の鎮座する場所でもある。おそらく埼玉郡の中心地であったと考えられるので、ここに碑を建て、県名発祥の記念とする。

昭和62年4月「埼玉県」と記載され、埼玉県発祥の由来が詳細に書かれています。早速「さきたま

【埼玉古墳群】巨大古墳群と前玉(さきたま)神社をぶらり散歩。
特別史跡「埼玉古墳群」を含む公園です。桜入道で有名な日本最大級の田圃・丸墓山古墳。石田三成が丸墓山古墳の頂上に陣を張ったことでも有名です。水の流れを変え、忍城を水攻めするために造った石田堤。その一部は、現在も「丸墓山古墳」に残っています。



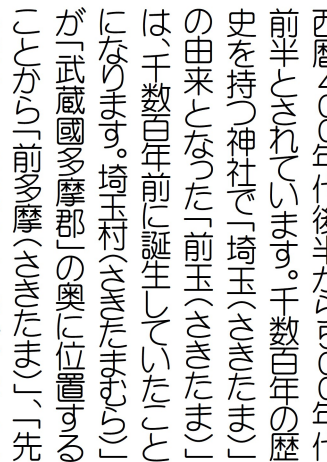
博物館に稲荷山古墳から出土した国宝「金錯銘鉄剣(きんさくめいてつけん)」や出土品などが展示されていますので、見学後の散策がおすすめです。9基の大型古墳が点在していますので、ハイキング気分が一日



楽しいです。
整備されて歩きやすい散策路周辺には、季節の花を年間を通して楽しめます。密集する古墳群は、5世紀後半から7世紀中頃にかけ、大宮台地の北端に連続して築かれ、前方後円墳8基、大型円墳2基、方墳1基並びに小円墳群で構成されている巨大古墳群です。台地上の狭い範囲

田に大型古墳が密集する全国でも屈指の規模の古墳群です。
このさきたま古墳群は、史跡としての重要性や保存活用の取組が認められ、令和2年(2020)年3月17日、埼玉県内では初となる特別史跡に指定されました。

【前玉(さきたま)神社】
浅間塚古墳の上に建つ千年以上の歴史のある神社で、猫神社としても有名で、境内には人懐っこい猫が数匹、参拝者のアイドルです。さきたま古墳群に接する神社で「前玉(さきたま)」が転じて「埼玉(さきたま)」となつたと云われている。「前玉神社」が最初に祀られたのは、古墳時代の西暦400年代後半から500年代前半とされています。千数百年の歴史を持つ神社で「埼玉(さきたま)」の由来となった「前玉(さきたま)」は、千数百年前に誕生した「さきたま」になります。埼玉村(さきたまむら)が「武蔵国多摩郡」の奥に位置することから「前多摩(さきたま)」、「先多摩(さきたま)」とも呼ばれ、これが転じて「埼玉(さきたま)」となったと云う説もあります。



が転じて「埼玉(さきたま)」となったと云う説もあります。
『日本書紀』(下巻)5534年、笠原直使主(かさはらのあたひのみ)おぬしが武蔵国造の継承戦に勝利した(こ)として安閑天皇(やすの)に任命されており(武蔵国造の乱)、埼玉郡笠原(現在の鴻巣市笠原)に拠点を持った有力者と考えられる説があります。何の基盤もない当地に突如として畿内(きい)に匹敵する中型前方後円墳が現れたこと、稲荷山古墳から



ら出土した金錯銘鉄剣の銘に見える「カサハ」と読めることなどから笠原を本拠とした武蔵国造の墓ではないかという説があります。
この地「古墳のあな」とは、江戸時代の『新編武蔵風土記稿』や『忍名所図会』(おひめいしよ)などに記されています。また、付近に多くの古墳が存在したことは「田塚」の字名からも伺えます。

【さきたま古墳公園】は「さきたま史跡の博物館」を中心に、駐車場も多く(無料)、休憩場所も多くレストハウスは2か所あり、行田由来の食



入館のご案内

観覧料	年間観覧料
大人 1,000円 中学生・高校生 500円 小学生 300円 幼児 100円	大人 12,000円 中学生・高校生 6,000円 小学生 3,000円 幼児 1,000円
観覧時間	休館日
9:00~18:00(入館は17:30まで)	4月29日(土) 5月1日(日) 5月2日(月) 5月3日(火) 5月4日(水) 5月5日(木) 5月6日(金) 5月7日(土) 5月8日(日) 5月9日(月) 5月10日(火) 5月11日(水) 5月12日(木) 5月13日(金) 5月14日(土) 5月15日(日) 5月16日(月) 5月17日(火) 5月18日(水) 5月19日(木) 5月20日(金) 5月21日(土) 5月22日(日) 5月23日(月) 5月24日(火) 5月25日(水) 5月26日(木) 5月27日(金) 5月28日(土) 5月29日(日) 5月30日(月) 5月31日(火)
交通案内	駐車場
埼玉県立さきたま史跡の博物館 徒歩5分	無料

埼玉県立 さきたま史跡の博物館

- ◆ 無料レンタサイクルあり (共栄大学各員教授 海老原武)
- ◆ 休館日 月曜日
- ◆ 開館時間 9時~6時半
- ◆ 観覧料 小学生無料 高校生・学生1,000円 一般2,000円
- ◆ 埼玉県立さきたま史跡の博物館
- ◆ 観覧料 小学生無料 高校生・学生1,000円 一般2,000円
- ◆ 開館時間 9時~6時半
- ◆ 休館日 月曜日
- ◆ 有料レンタサイクルあり

